

「^{けんこう}あいち健康社会」の実現をめざして



本県は、これまでに経験のない少子高齢化社会、人口減少社会を迎えようとしています。こうした中、今後も本県が活力を維持し、誰もが安心して健康に暮らすことのできる社会を実現していくためには、若い世代の経済的な安定を図り、結婚、出産、子育ての希望をかなえることで、少子化の流れを変えていく必要があります。

また、男性も女性もその能力を発揮して活躍でき、働く世代が仕事と子育てや介護を両立して、安心して働き続けることができる環境づくりを進めていくことも重要です。

さらに、健康寿命を伸ばし、高齢者がそれまでに培った知識や経験を活かして、いつまでも元気に活躍できる生涯現役社会を作っていかなければなりません。

「あいち健康福祉ビジョン2020」では、子どもの健やかな成長や女性の社会での活躍、働く世代の仕事と家庭の両立、高齢者の生きがいのある暮らしなど、5年後、10年後の本県のめざすべき健康福祉社会の姿や、それを実現するための取組の方向性をお示ししています。

また、結婚、子育て、健康づくり、介護など健康福祉分野における企業の取組や企業との連携についても盛り込むなど、多様な主体が協力して社会全体で健康福祉に取り組んでいく姿勢を打ち出しています。加えて、ライフステージを通じて、どのような健康福祉サービスが提供されるのか、わかりやすくお示ししています。

県民の皆様をはじめ、ビジョンの推進に関わる全ての方々とともに、このビジョンの基本理念である「ともに支え合う安心・健やかで幸せなあいち ～『あいち健康社会』の実現」に向けて、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

そして、子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、全ての人が活躍する「人が輝くあいち」の実現をめざしてまいりますので、一層の御理解・御協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、このビジョンの策定にあたり、御尽力をいただきました「あいち健康福祉ビジョン策定検討委員会」の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただきました多くの方々に深く感謝申し上げます。

平成28年3月

愛知県知事
大村秀章